



ベカルトの概要

2024年3月

目次



ベカルト

- 基本情報
- 私たちの使命
- 私たちのコア・コンピタンス
- 私たちの歴史
- 私たちのチーム

主要事業データ

- 年度末業績 (2023年)

バランスの取れた事業ポートフォリオ

- エンドマーケット
- 4つの事業部門
- ベカルトのグローバルな存在感
- 製品ポートフォリオ及びセクター別の重点製品

私たちの戦略: 中核事業及び既存の枠を超えた事業

- 戦略: リマインダー
- 既存の市場を超えて
- 分野横断的なアップデート
- ベカルトのテクノロジーリーダーシップ
- イノベーションとサステナビリティの融合: グリーン水素
- サステナビリティの長期目標
- ESG 認証

基本情報

基本情報

材料科学分野におけるスチールワイヤ加工及びコーティング技術のグローバルリーダー



ベカルトの概要

- 推奨パートナー企業として、製品とサービスを**130カ国**で提供
- **スチールワイヤ加工**と**コーティング技術**のグローバルリーダー
- グローバルな製造拠点
- 世界に**24,000名**の社員
- 社会的責任 **(CSR)** 企業
- 連結売上高 **43億ユーロ** (総売上高53億ユーロ)



ベカルトの優位性

- **幅広い業界**向けの比類なき製品及びソリューション
- **2,100件**以上の**特許**及び特許権を保有するハイテクソリューションリーダー
- 最も **先進的な製造工場** (2023年にデジタルサプライチェーンを導入した工場は13カ所以上)
- 現地のお客様のニーズを **深く理解した** 経験豊富なチーム
- **サステナブルなビジネス** への熱意及びアクション (SBTiにより認証された目標)
- **投資家の皆様へ価値**を創造

私たちの使命

安全、スマート、サステナブルな新しい可能性を築いていきます

私たちの中核であるスチールワイヤ事業の強化を続け、スチールの枠を超えた創造力で、新素材、新市場、サービス、そしてソリューションを開拓していきます。



- 顧客体験価値
- サステナブルソリューション
- 財務パフォーマンス
- イノベーション
- デジタルインパクト



- 全員の安心・安全
- 社員のエンゲージメント
- 人材育成
- インクルージョン & 多様性

私たちのコア・コンピタンス

ベカルトは材料科学分野におけるスチールワイヤ加工とコーティング技術のグローバルリーダーです

スチールワイヤ加工



線材 6.5mmから...

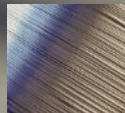


伸線、バンチング、ケーブリング、
異形加工、溶接、編み加工、
織り加工...



1 μm の金属繊維へ

コーティング技術



従来のコーティング技術から...



密着性、耐腐食性、耐摩耗性、防汚
性...



先進的なコーティング技術へ

140年以上にわたるイノベーション、成長、そして価値創造の歴史

私たちの強みを活用し、未来の成功を築きます

先駆性



1880年、ベルギーで有刺鉄線を製造する小規模な会社を創業

1920年に初めて海外でM&Aを実施 - 1948年に初めて中南米へ投資

革新性



1881年6月、最初の特許出願
1952年、タイヤコードの開発

1960年代からの自社技術と研究開発センター

成長



歴史を通してのグローバル展開
中南米と中国に早くから進出
最大の買収 (Pirelli) 及び合併 (Bridon) : 2014~2016年

実績



成果主義のカルチャー
優先順位を付けた実行
現地の市場ニーズに対応した
カスタマーインティマシーな
ソリューション

追求



パートナーシップと
コラボレーション
better together
オペレーショナル・エクセレンス
コマース・エクセレンス

メガトレンドに対応した
ソリューションの先駆け:

ニューモビリティ | 都市化 | コ
ネクテッドとスマート | 再生可
能エネルギー | サステナビリ
ティ | リバースグローバリゼー
ション

推奨イノベーションパートナー
としてのグローバルテクノロジー
リーダー

2,100件以上の特許
サービス及び関連ソリューション
スチールワイヤの枠を超えた創造性

ターゲット市場におけるオーガニック
/ インオーガニック成長計画:

ニューモビリティ | エネルギーと通
信インフラ | エレベーター | 低炭素
建築と土木

安全 - スマート - サステナブル

2019年以降の大幅な業績向上

非常に強固なバランスシート

私たちの目指すもの: 私たちの
世界とその進化を形作る
リーディングパートナー

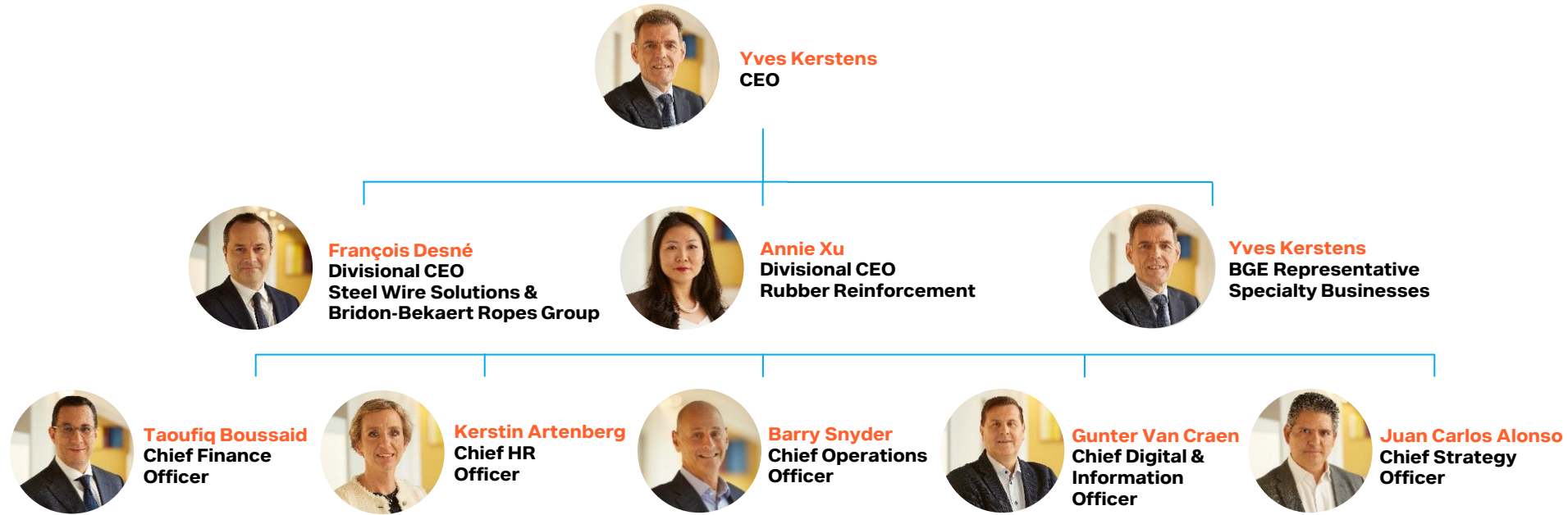
会社の可能性を最大限に
引き出すためのアクション

イノベーション、デジタル、
サステナビリティ戦略

全てのステークホルダーの
為の価値創造

ベカルトグループの経営幹部(BGE) チーム

BGEは、グローバル事業部門及び間接部門を代表するメンバーで構成されています



主要事業データ

ベカルトの主要事業データ

2023年に43億ユーロの総売上高と3億8,800万ユーロの利払前・税引前利益（EBITu）を計上

ベカルト...

130カ国

でお客様に製品とサービスを提供

75カ所の製造工場

で生産

24,000名の社員

を雇用

2023年...

43億ユーロ

連結売上高

(53億ユーログループ総売上高)

Scope 1&2で

4.6%(15.1%)の炭素排出量削減

2022年(2019年比)

3億8,800万ユーロ

利払前・税引前利益（EBITu）

2,100件以上

の特許

0.5x

純有利子負債/利払い前・税引き前・減価償却前利益（EBITDAu）

7,300万ユーロの

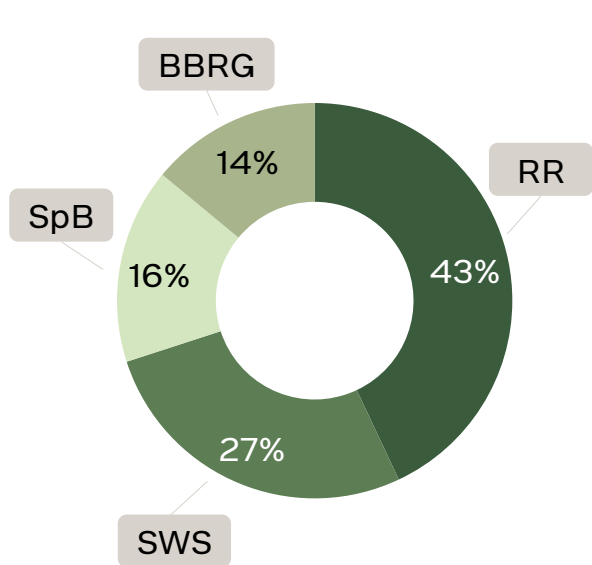
研究開発費

バランスの取れた事業 ポートフォリオと グローバル展開

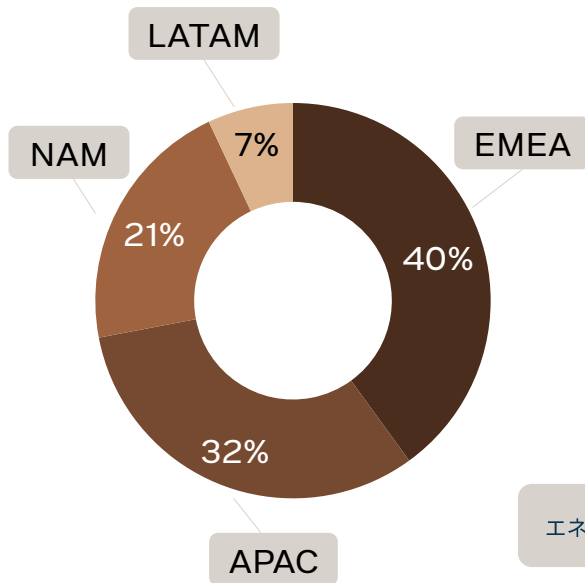
バランスの取れた事業

地域別及びエンドマーケット別ともにバランスの取れた事業を構築

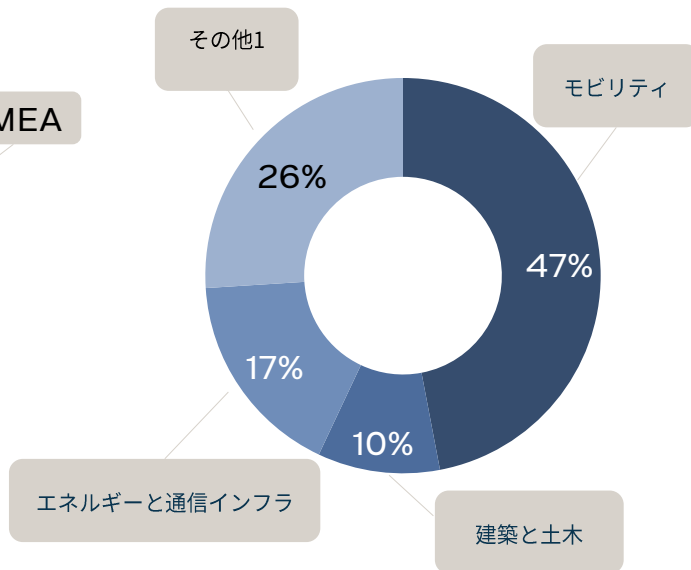
事業部門別連結売上高



地域別連結売上高



エンドマーケット別連結売上高



¹その他に農業、設備、消費財、基礎素材がふくまれる

4つの事業部門

事業部門別連結売上高 (2023年: 43億ユーロ)



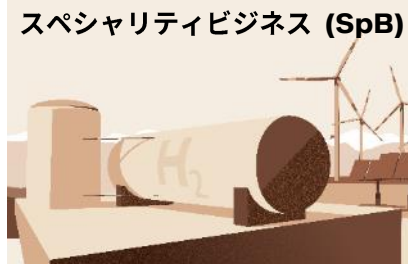
タイヤコード (RR)

タイヤコード、ビードワイヤ及び
オフロードタイヤ



スチールワイヤソリューション
(SWS)

工業、農業・漁業、消費財及び
建設市場向けのスチールワイヤ製品と
ソリューション



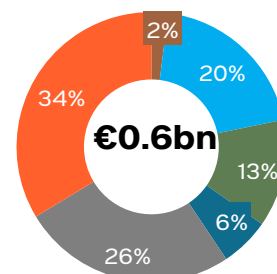
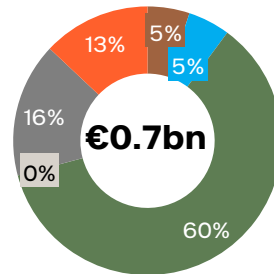
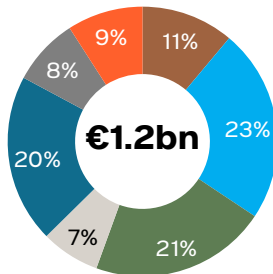
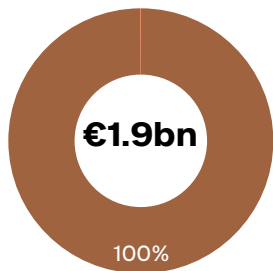
スペシャリティビジネス (SpB)

建築材料、繊維技術、燃焼技術
ホース補強用ワイヤ
及びコンベアベルト補強



ブライトン・ベカルト
ロープグループ (BBRG)

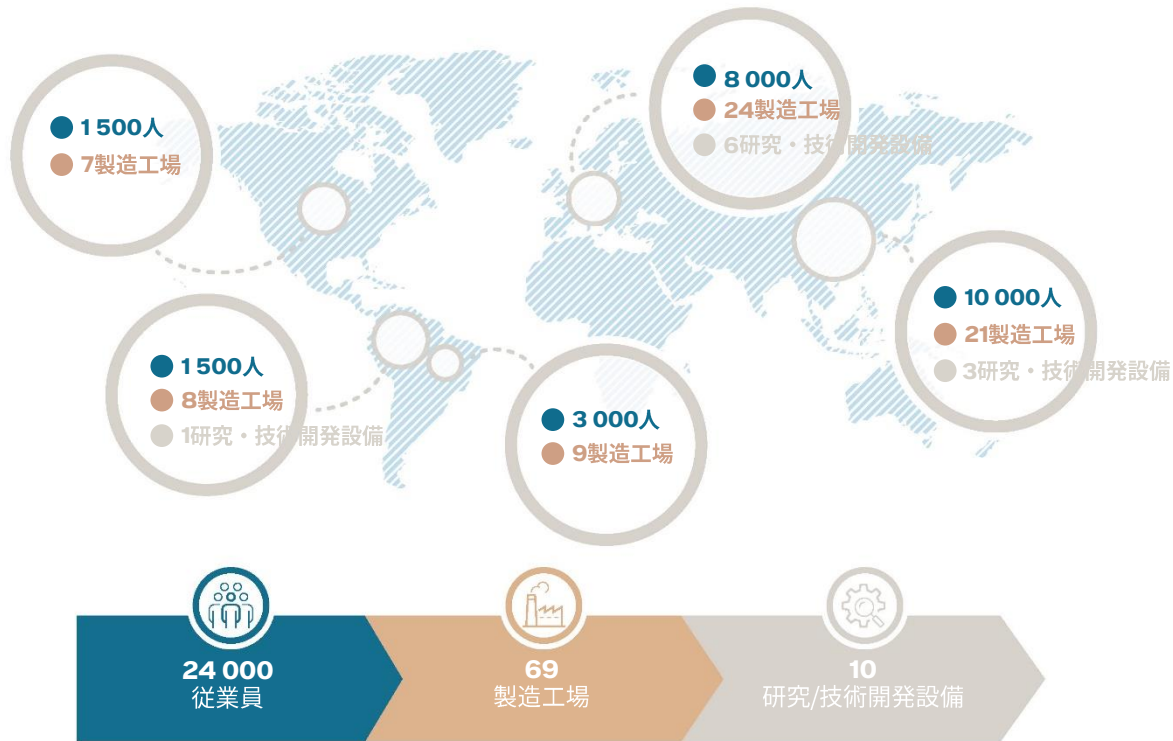
ロープ及び先進的な
スチールコード事業



■ タイヤと自動車
 ■ エネルギーと通信インフラ
 ■ 土木・建築
 ■ 消費財
 ■ 農業・漁業
 ■ 設備・機械
 ■ 素材

ベカルトのグローバルスケール

世界24カ国で69か所の製造工場で操業しています (合併会社含む)



暮らしとその進化を築いていくリーディングパートナーになるための製品ポートフォリオの変更

安全 - スマート - 持続可能



原点

創業時からの革新性



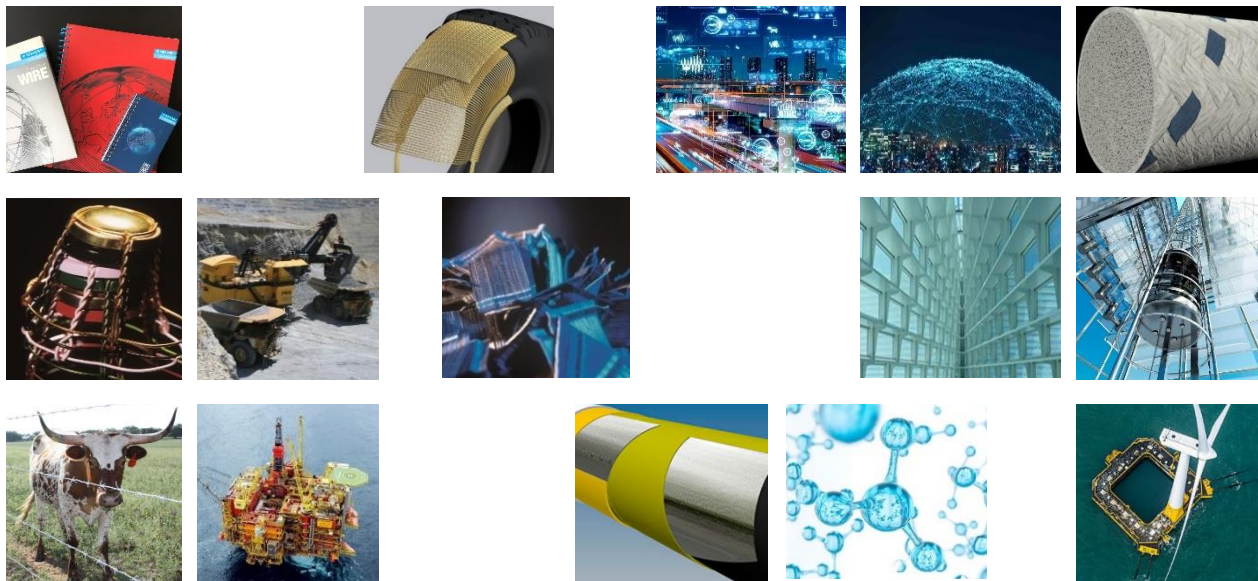
中核事業

伝統的市場において強
固な存在感



既存の枠を超えた事業

メガトレンドとスチールビジネス
の枠を超えた成長の可能性



私たちの戦略：
中核事業及び
既存の枠を超えた事業

戦略: リマインダー

「中核事業及び既存の枠を超えた事業」のアプローチは、将来の有効的なポートフォリオを確保することを目的としています

中核事業 の強化と最適化

既存の市場を超えて

選ばれるリーディングソリューションサプライヤーになる

グローバル拠点と
ローカルサービス/調達を活用し最適化



価格設定、価格ミックス、そして継続的な
ポートフォリオ管理に注力



イノベーション、デジタル、そしてサステナビリティを
成長の主な手段として活用



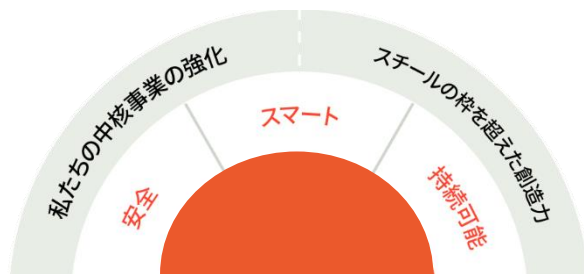
再生可能エネルギー、発電インフラ及び水素製造を手段とした**エネルギー転換**を可能へ



建設業の**脱炭素化**を支援し、グリーンな都市化及びハイパフォーマンスなソリューションの促進へ



ニューモビリティ向けの先進的な部品を提供へ：
バッテリー式電気自動車(BEV)



既存の市場を超えて

事業部門戦略の一環としての「中核事業の強化」及び「ポートフォリオの最適化」に加えて

エネルギー転換 を可能にする



ベカルトは、主要な新エネルギーのニーズや問題点を最適化、解決する為の価値の高いソリューションを提供し、業界をリードします

- 発電：洋上風力
- 貯蔵と輸送：水素、送電

モビリティの未来 を取り込む



ベカルトは、今あるすべての能力を活用し、新たなモビリティニーズにソリューションを提供します

- 電気自動車の充電：速さ、安全性、自動化
- 垂直モビリティ
- 地下モビリティ
- 軽量化
- 熱管理

建設の未来 を拓く



ベカルトは、建設業の脱炭素化と工業化、そして気候変動により求められる新たなソリューションの開発に重要な役割を果たします

- 新素材と改良材
- 新しい用途

スマートソリューション で加速する



ベカルトは、製品全般を強化し、新しいソリューションを開発する為のキーとなる能力を構築します

- 重要情報の把握、データインテリジェンス/分析プラットフォーム
- サービス事業の開発基盤
- ソリューションのポートフォリオに横断的な付加価値

ベカルトのテクノロジーリーダーシップ

私たちは、革新と変革を継続します

7千3百万ユーロ*
2023年の
研究開発費

2,100件を超える
特許及び特許権

グローバルな研究開発
国際的な研究開発チーム
ベルギー - 中国 - インド - 英国



- お客様やサプライヤー様との共創
- 外向き思考
 - 国際的な技術者のチーム
 - 国際的に有名な研究所や大学との連携
 - ベンチャーキャピタル及び研究開発のパートナーシップ
- 知的財産権保護

イノベーションとサステナビリティの融合：グリーン水素

私たちの重要な成長分野：クリーン水素ソリューション

グリーン水素

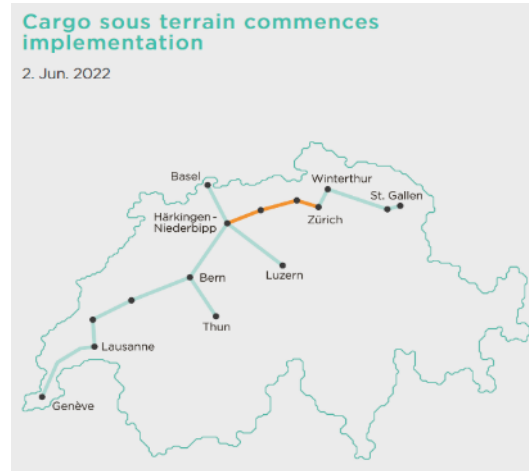
ベカルトは、20年前から電解技術に積極的に取り組んでおり、水素発電のためのPEM電解装置の市場で強固な地位を築いています。



- この市場の有望な成長シナリオに対応するため、**集中的に投資しています。**
- **2030-2050年には、水素が化石燃料とコスト競争力において同等の水準に達する見込みであり、さらなる加速が予想されます**— 2050年までには1,700から5,000GWの予測範囲
- ベカルトは、グリーン水素製造の市場で最前線のイノベーションの開発を加速させる為、次世代の電解技術を開発する2つのコンソーシアムに参加し、また**Pajarito Powder社（米国）とのパートナーシップ**を締結しました。

デジタルとサステナビリティの融合: ニューモビリティ

ニューモビリティにまたがる様々なソリューション



ニューモビリティ

ベカルトは、**Cargo Sous Terrain**プロジェクトに投資し、CST社の取締役会の技術アドバイザーを務めています。Cargo Sous Terrainは、スイスの主要な物流網の貨物輸送をすべて地下で行うもので、e-カーゴユニットが自動走行します。最終目的地までも、電動自動車で輸送されます。

ベカルトのDramix®スチールファイバーは、最長、最深、最新のコンセプトのトンネルを補強します。

ベカルトの先進的なホイスティングコードは、軌道に沿って動く80台のエレベーターのソリューションとなります。

より良い明日を創造する

2030年に向けたコミットメント 2019対比

地球を守る

-46.2%

Science Based Targetに沿ってScope1および2の温室効果ガス排出量を削減

-15%

2030年までに水不足地域でのフレッシュウォーター摂取低減

0

2050年までにカーボンニュートラルを達成

65%

2売上高に占めるサステナブルなソリューションの割合

-19.7%

2035年までに調達資材及びサービスによるScope3の温室効果ガス排出を削減

人を第一に考える

100%

すべての社員が働きやすい環境を作る事に対するコミットメント

40%

事務および管理職に占める女性の割合

0

誰にも害を与えない

100%

優先度の高いサステナビリティテーマにおいて、地域社会への積極的な参加に対するコミットメント

誠実に行動する

100%

ESG評価の高い戦略的サプライヤー

Strong

コンプライアンス マネジメント

100%

行動規範に署名しているサプライヤーへの支出の割合

Partner

サプライヤーからお客様までのバリューチェーン

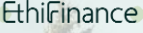
100%

透明性の高い統合的な報告

*音質効果ガス

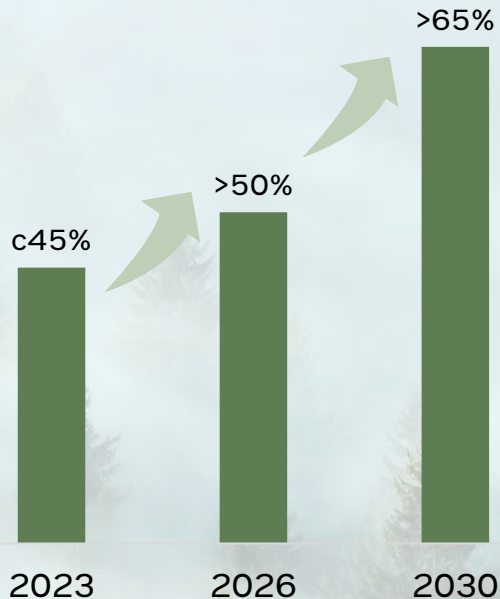
ESG認証への意欲を継続

ESG格付機関からの継続的な高評価

格付け機関	最新の格付け
 CDP	B ↔
 ecovadis	75 ¹ ↔
 MSCI	AA ↑
 vigeo eiris	48 ↑
 ISS ESG	C ↔
 SUSTAINALYTICS <small>a Morningstar company</small>	21.4 中程度のリスク ↑
 EthiFinance	61 ¹ ↑

¹2022年の格付け、EcoVadisとEthiFinanceによる2023年の格付け待ち

持続可能なソリューションによる売上高²



²EU分類法に沿った見積もり

地球保護

46%

2030年までに、科学的根拠に基づく目標に沿ったスコープ1および2のGHG排出量の削減

20%

2035年までに、購入した消費財・サービスからのスコープ3 GHG排出量を削減する

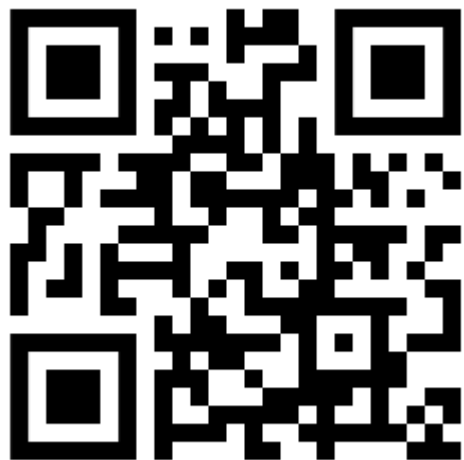
Zero

2050年までにカーボンゼロを目指す

ペカルトのGHG排出削減目標は、SBTiによって検証されている

ベカートのより詳細な情報

私たちのソリューションについて、さらに詳しく知りたい方は、当社のウェブサイトをご覧ください



Bekaert



